

たのちよう

田野町



田野 いしん君

濱口雄幸旧邸 人は、その風貌からライオンと呼んだ

広大な屋敷に質素な建物、簡素な庭園。旧郷土の代表的な建物である。濱口雄幸は高知県が生んだ初の内閣総理大臣。明治二十八年東京帝国大学を卒業後、大蔵省、衆議院議員、内務大臣を経て立憲民政党の総裁になり、昭和四年に総理大臣となった。国民は、その重厚で誠実な人柄を「ライオン宰相」と呼び、厚い信頼と期待を寄せた。旧邸の前には、「なすことのいまだ終わらず春を待つ」の雄幸直筆の碑と胸像が立ち、町指定文化財となっている。



旧邸は昭和52年に田野町に寄贈され、昭和55年3月に修復工事がなされた。



【問い合わせ先】
田野町 教育委員会 TEL0887-38-2511

道の駅・田野駅屋(たのえきや) 四国一小さな町の四国三元気な道の駅



鉄道「ごめん・なはり線」田野駅と一体となった道の駅「田野駅屋」は地元の商品が集まる直販コーナーや軽食・休憩コーナー、情報・発信コーナーを併設し、小さな田野町のすべてがギュッと詰まった施設である。
※レンタサイクルあり

高知県東部のほぼ中心となる当施設の
情報・発信コーナーでは、様々な「生」の
情報が入手できる



【問い合わせ先】
田野駅屋 情報発信コーナー
TEL0887-38-7820

二十三士公園 日本の夜明けを駆けた男たち…



春には菜の花と桜、秋にはコスモスといった四季折々の花が咲き、町民の憩いの場となっている。

幕末に尊王攘夷を掲げ、投獄されていた武市瑞山(半平太)を救おうとして斬首となった清岡道之助を首領とする二十三士。その無念の死を偲び、奈半利川刑場跡を「二十三士公園」とした。

DATA

総人口 2,982人
世帯数 1,322世帯
面積 6.56km²
人口密度 455人/km²

